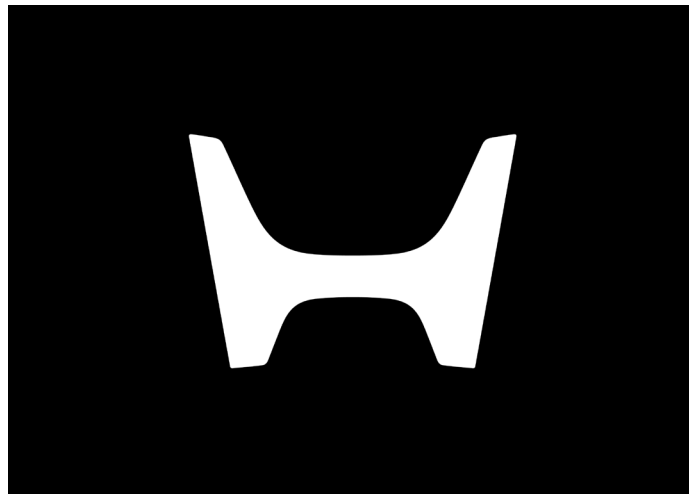


Honda 四輪事業のシンボルに新たな「H マーク」を採用 ～販売店やモータースポーツにも適用を拡大～

Honda は、四輪事業における新たなシンボルとして、新たなデザインの「H マーク」を採用します。

H マークは、1963 年に初めて採用され、その後何度かのデザイン変更を経ながら、長年にわたり Honda 四輪車の象徴として商品・事業の中で使用されてきました。今回、「Honda のクルマづくりの出発点に立ち返り、ゼロから全く新しい EV を創造する」という決意のもと開発された「Honda 0 シリーズ」をはじめとする、次世代 EV の開発にあたり、H マークも新たにデザインされました。これは、Honda の変革への意思を示すとともに、原点を超え、挑戦と進化を絶えず追い求める Honda の企業姿勢を表現したものです。両手を広げたようなデザインは、モビリティの可能性を拡張し、ユーザーに向き合う姿勢を示しています。この新たな H マークは、次世代 EV に加え、2027 年以降に投入する次世代ハイブリッド車の主力モデルへの適用を予定しています。



Honda 四輪事業のシンボルとなる新たな H マーク

また、この H マークについて、四輪商品だけではなくお客様とのタッチポイントである販売店やコミュニケーション展開、四輪モータースポーツなど、四輪事業全体のシンボルとして適用範囲を拡大します。知能化・電動化など大きく変革する四輪市場において、固定概念や慣習、従来のやり方に捉われることなく、「第二の創業期」の象徴として時代を先取る技術と発想により、お客様の期待を超える新たな価値を提供し、変革期を切り開いていくという強い決意を H マークに込めました。